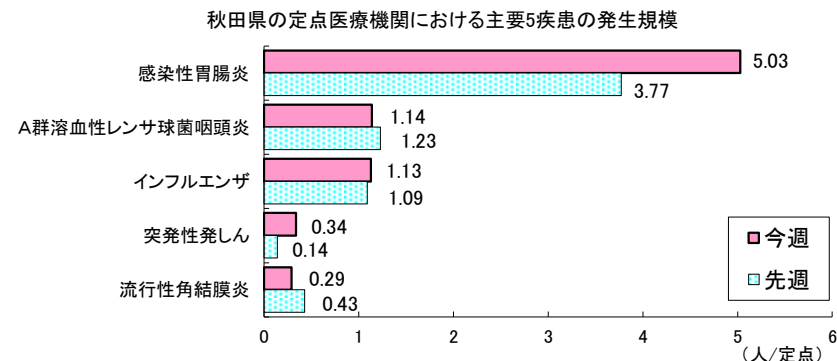




【第21週の発生動向】

< 定点把握対象疾患(週報)・前週比 >

1. 感染性胃腸炎は、県全体で1.3倍に増加しています。保健所別では、秋田市、北秋田、秋田中央、大仙、横手、湯沢で増加、由利本荘で同規模、大館、能代で減少しています。
2. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、県全体で7%減少しています。保健所別では、秋田中央、大仙で増加、秋田市、大館、由利本荘、横手、湯沢で減少しています。
3. インフルエンザは、県全体でほぼ同規模です。保健所別では、大館、能代、由利本荘、横手で増加、秋田市、北秋田、秋田中央、大仙、湯沢で減少しています。



発生報告

< 五類定点対象疾患(週報) >

疾患名	秋田県			秋田市			大館			北秋田			能代			秋田中央			由利本荘			大仙			横手			湯沢		
	第20週	第21週	増減	第20週	第21週	増減	第20週	第21週	増減	第20週	第21週	増減	第20週	第21週	増減	第20週	第21週	増減	第20週	第21週	増減	第20週	第21週	増減	第20週	第21週	増減			
RSウイルス感染症	0.11	0.03	↘	0.14		↘																		1.00	0.33	↘				
インフルエンザ	1.09	1.13	↗	0.36	0.09	↘	0.86	1.29	↗	0.67	0.33	↘	0.75	2.00	↗	0.17		↘	0.50	0.83	↗	2.43	1.14	↘	2.60	5.20	↗	2.00	0.60	↘
咽頭結膜熱	0.09	0.09		0.14	0.14		0.25		↘										0.50	↗								0.25		↘
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.23	1.14	↘	1.57	1.43	↘	1.75	0.50	↘						2.50	3.50	↗	0.75	0.25	↘	0.50	1.25	↗	0.33		↘	2.25	2.00	↘	
感染性胃腸炎	3.77	5.03	↗	3.71	6.57	↗	9.50	8.50	↘	4.00	6.00	↗	7.00	5.00	↘	2.50	3.25	↗	1.50	1.50		2.00	2.50	↗	1.67	3.33	↗	2.50	7.50	↗
水痘	0.03	0.11	↗		0.14	↗								0.33	↗						0.25	0.25			0.33	↗				
手足口病																														
伝染性紅斑	0.31	0.11	↘	0.29	0.29		1.75	0.25	↘															0.33	0.33		0.25		↘	
突発性発しん	0.14	0.34	↗	0.29	0.29			0.50	↗		1.50	↗	0.33		↘				0.25	↗	0.25		↘		0.33	↗	0.25	0.75	↗	
ヘルパンギーナ	0.11	0.11																	1.00	0.75	↘		0.25	↗						
流行性耳下腺炎	0.09	0.06	↘										0.33	0.33		0.25		↘			0.25	0.25								
川崎病	0.03	0.03																						0.33	0.33					
急性出血性結膜炎										*	*		*	*		*	*										*	*		
流行性角結膜炎	0.43	0.29	↘	0.67	0.33	↘				*	*		*	*		*	*		1.00		↘				1.00	↗	*	*		
細菌性髄膜炎																*	*													
無菌性髄膜炎																*	*													
マイコプラズマ肺炎																*	*													
クラミジア肺炎(オウム病を除く)																*	*													
感染性胃腸炎(ロタウイルスによるもの)	0.25	0.88	↗													*	*									5.00	↗	2.00	2.00	

(注) 表の数値は、観測定点としている県内の医療機関から報告された患者報告数を、1定点あたりに換算した人数を示し、前週と比べて「↗」は増加を、「↘」は減少していることを示します。

「*」印は、当該疾病に関わる定点医療機関が指定されていないことを、空欄は全ての定点で当該週における患者の報告数がなかったことを示します。



発生報告

<全数把握対象疾患>

- ・二類感染症の結核が横手保健所管内から1人、報告されました。
- ・三類感染症の腸管出血性大腸菌感染症が秋田市保健所管内から2人、報告されました。
- ・四類感染症のつつが虫病が由利本荘保健所管内から1人、レジオネラ症が秋田市保健所管内から1人、報告されました。
- ・五類感染症のカルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症が大館保健所管内から1人、湯沢保健所管内から1人、侵襲性肺炎球菌感染症が大仙保健所管内から1人、百日咳が秋田市保健所管内から5人、横手保健所管内から1人、報告されました。

<全数把握疾患>

類型	疾患名	(人)		
		1週-20週 全国	21週 秋田	21週 秋田
一類	エボラ出血熱			
	クリミア・コンゴ出血熱			
	痘そう			
	南米出血熱			
	ペスト			
	マールブルグ病			
	ラッサ熱			
二類	急性灰白髄炎			
	結核	7667	33	1
	ジフテリア			
	重症急性呼吸器症候群			
	中東呼吸器症候群			
	鳥インフルエンザ(H5N1)			
	鳥インフルエンザ(H7N9)			
三類	コレラ	2		
	細菌性赤痢	34		
	腸管出血性大腸菌感染症	438		2
	腸チフス	13		
	パラチフス	10		
四類	E型肝炎	183	1	
	ウエストナイル熱			
	A型肝炎	179	7	
	エキノコックス症	4		
	黄熱			
	オウム病	10		
	オムスク出血熱			
	回帰熱			
	キャサナル森林病			
	Q熱			
	狂犬病			
	コクシジオイデス症	1		
	サル痘			
	ジカウイルス感染症			
	重症熱性血小板減少症候群	22		
	腎症候性出血熱			
	西部ウマ脳炎			
ダニ媒介脳炎				
炭疽				

類型	疾患名	(人)		
		1週-20週 全国	21週 秋田	21週 秋田
四類	チクングニア熱	2		
	つつが虫病	51	1	1
	デング熱	116		
	東部ウマ脳炎			
	鳥インフルエンザ(H5N1、H7N9を除く)			
	ニパウイルス感染症			
	日本紅斑熱	27		
	日本脳炎			
	ハンタウイルス肺症候群			
	Bウイルス病			
	鼻疽			
	ブルセラ症	1		
	ベネズエラウマ脳炎			
	ヘンドラウイルス感染症			
	発しんチフス			
	ポツリヌス症	1		
	マラリア	14		
野兎病				
ライム病				
リッサウイルス感染症				
リフトバレー熱				
類鼻疽				
レジオネラ症	513	7	1	
レプトスピラ症	3			
ロッキー山紅斑熱				
五類	アメーバ赤痢	329	4	
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)	111		
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	682	3	2
	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)	23		
	急性脳炎	409	4	
	クリプトスポリジウム症	6		
	クロイツフェルト・ヤコブ病	57		
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	352	3	
	後天性免疫不全症候群	410		
	ジアルジア症	17		
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	245	1	
	侵襲性髄膜炎菌感染症	20		
	侵襲性肺炎球菌感染症	1577	11	1
	水痘(入院例に限る)	166	5	
	先天性風しん症候群	2		
	梅毒	2325	8	
	播種性クリプトコックス症	51		
破傷風	32			
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症				
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	30			
百日咳	5922	44	6	
風しん	1565	2		
麻しん	533			
薬剤耐性アシネトバクター感染症	13			

トピック

<動物由来感染症について>

動物由来感染症は動物からヒトに感染する病気の総称で、世界保健機構(WHO)が確認しているだけでも200種類以上存在します。国内でも一部の疾患は感染症法に規定され、発生した場合の取り得る措置や医師からの届出について定められています。国内で確認される動物由来感染症は世界的には少ないですが、身近なペット等から感染することもあります(表)。動物では症状がなかったり、ヒトが感染すると重篤となったりする場合がありますので、動物との節度あるふれあいを心掛け、感染予防に努めましょう。

■予防

- ・ 咬まれたり、引っ掻かれたりしないように注意しましょう。
- ・ エサの口移しなどの濃厚な接触は避けましょう。
- ・ ペットの飼育環境は清潔に保ち、ペットの健康状態に気を付けましょう。
- ・ 動物に触れた後はよく手を洗いましょう。

(参照) 厚生労働省 動物由来感染症ハンドブック2019

表 身近にみられる主な動物由来感染症

由来	疾患名	病気の特徴(症状)	感染経路・感染状況
	パストレラ症	・受傷部の腫れと痛み ・蜂窩織炎*など ・風邪様症状(気道感染)	・犬や猫の気道や口腔内に存在する細菌が原因 ・主に咬まれて感染 ・気道から感染することも
犬や猫	猫ひっかき病(バルトネラ菌)	・受傷部に丘疹、水疱 ・傷口近くのリンパ節が痛みを伴って腫脹	・保菌猫に咬まれたり、引っ掻かれたりして、皮膚から感染 ・症状は数週間~数か月継続
	カブノサイトファーガ感染症	・発熱、倦怠感、腹痛、吐き気、頭痛等 ・まれに重症化し死に至ることもあり	・犬や猫の口腔内に存在する細菌が原因 ・主に咬まれたり、引っ掻かれて感染 ・傷口をなめられて感染することも
カメ等は虫類	サルモネラ症	発熱、下痢、腹痛などの胃腸炎症状	・は虫類等との接触により感染 ・カメ等はサルモネラ菌を高率に保有 ・国内でも子供がペットのミドリガメから感染して重症になった事例あり
鳥	オウム病	38℃以上の熱、咳や痰を伴い、インフルエンザのような全身症状	インコやオウム等の糞に含まれる菌を吸い込んだり、口移してエサを与えることによって感染

*蜂窩織炎:皮膚及び皮下組織の細菌感染症で、皮下の炎症が深く広い範囲に拡大する。



2018年/2019年シーズン (2018年第36週 : 9月3日~) インフルエンザ情報

定点あたり患者数の推移(インフルエンザサーベイランス)

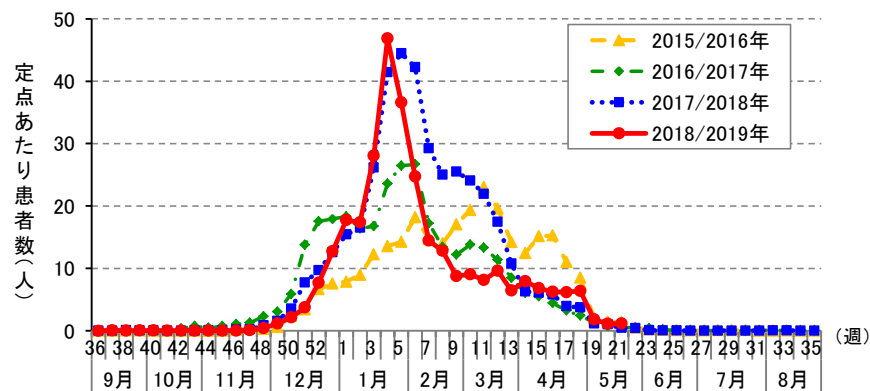


図 秋田県におけるインフルエンザ患者の発生状況

社会福祉施設等におけるインフルエンザ集団発生状況

インフルエンザによる集団発生の報告はありませんでした。

【インフルエンザの集団発生状況】

○今シーズン(5月26日時点)の報告数

178施設: 社会福祉施設49、保育所・幼稚園111、病院18

※原則、10人以上または
利用者の半数以上の
発生報告です。

インフルエンザ入院サーベイランス

表 2018/2019シーズン

秋田県におけるインフルエンザによる入院患者報告数

患者数 (人)			
秋田県		全国	
5/20~5/26 (21週)	累計	5/13~5/19 (20週)	累計
3	389	56	20,607

○入院サーベイランスの報告数は、秋田県内8か所、全国約500か所の基幹定点医療機関からの報告です。全国の報告数は公表前のため、1週間遅れの数値

※厚生労働省のインフルエンザ情報に関する定期的な公表は、第20週分をもって終了しました。



感染性胃腸炎情報

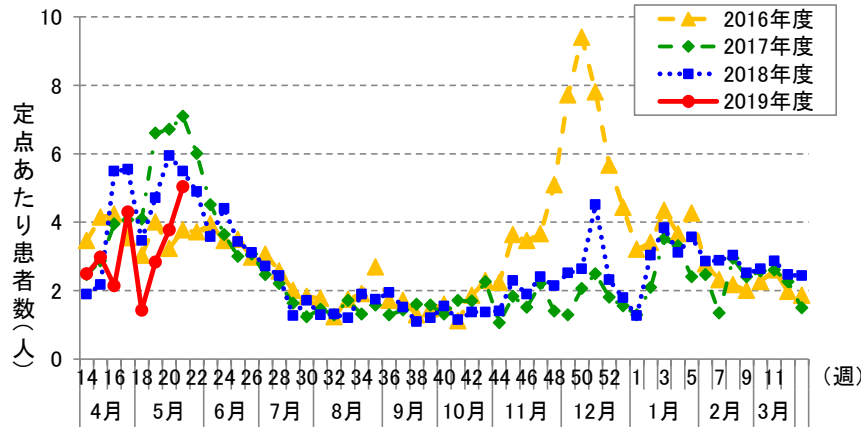


図 秋田県における感染性胃腸炎の発生状況

社会福祉施設等における感染性胃腸炎の集団発生発生状況

感染性胃腸炎の集団発生報告が1件ありました。

No.	所在地	施設名	報告日	有症者数			把握期間	症状
				利用者(園児、入所者等)	職員	計		
16	大館市	釈迦内保育園	5/20	70名のうち14名	21名のうち2名	16名	5/16 ~ 5/20	嘔吐、下痢、発熱

【感染性胃腸炎の集団発生状況】

○2019年度(5月26日時点)の報告数

16施設 有症者233名:社会福祉施設2、保育所・幼稚園12、病院1、その他1

※原則、10人以上または利用者の半数以上の発生報告です。

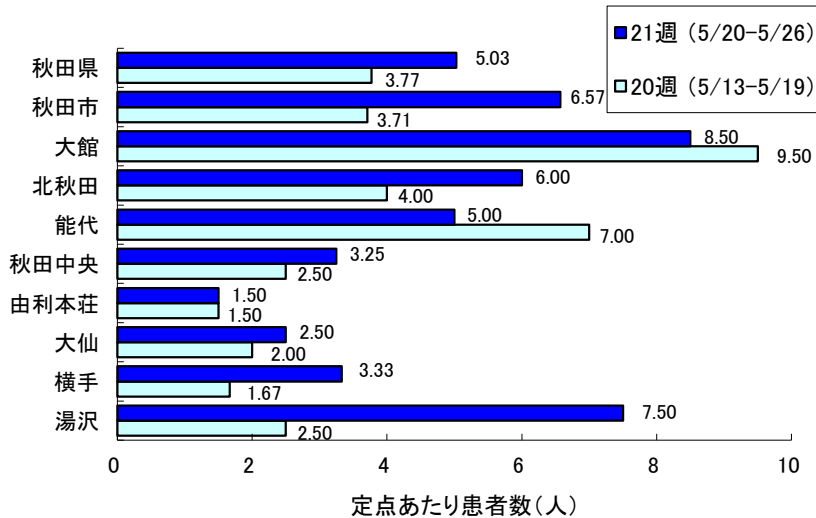


図 秋田県各保健所における感染性胃腸炎の発生状況

つつが虫病情報

つつが虫病の発生報告が1件ありました。

No.2

届出年月日	2019年5月23日
患者の住所	由利本荘保健所管内
患者の年齢	70代
性別	女性
症状	発熱、発疹、刺し口(右手首)
診断年月日	2019年5月23日



【注意報・警報の発生状況】

疾患名	注意報	警報
	保健所(発生規模)	保健所(発生規模)
注意報・警報はありません。		

■ 注意報・警報の定義

【注意報・警報の定義】

- 1) 注意報: 流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性があることを示し、流行の発生後であればその流行がまだ終わっていない可能性がある(終息していない)ことを示します。
- 2) 警報: 大きな流行の発生・継続が疑われることを示します。

対象疾患	注意報			対象疾患	警報		
	基準値(人/定点)	開始基準値(人/定点)	継続基準値(人/定点)		基準値(人/定点)	開始基準値(人/定点)	継続基準値(人/定点)
インフルエンザ	10	30	10	伝染性紅斑	-	2	1
咽頭結膜熱	-	3	1	ヘルパンギーナ	-	6	2
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	-	8	4	流行性耳下腺炎	3	6	2
感染性胃腸炎	-	20	12	急性出血性結膜炎	-	1	0.1
水痘	1	2	1	流行性角結膜炎	-	8	4
手足口病	-	5	2				

■ 保健所地域

保健所	所管市町村	保健所	所管市町村
大館保健所	大館市、鹿角市、小坂町	由利本荘保健所	由利本荘市、にかほ市
北秋田保健所	北秋田市、上小阿仁村	大仙保健所	大仙市、仙北市、美郷町
能代保健所	能代市、藤里町、三種町、八峰町	横手保健所	横手市
秋田中央保健所	男鹿市、潟上市、五城目町、八郎潟町、井川町、大潟村	湯沢保健所	湯沢市、羽後町、東成瀬村
秋田市保健所	秋田市		